

厚生委員会

市の環境福祉部、こども保健部及びクリーンセンター建設事務所の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎松本義隆 ◎野村昌平 秋久憲司 川端恵美子
木下健二 末永弘之 森下寛明 吉田耕造

今期定例会において、当委員会付託の議案十九件、今議会提出の請願三件を審査した。

まず、議案第百五号は、放課後児童健全育成事業に関して、各クラブの格差を是正していくべきである、放課後児童クラブと子ども教室の両事業について、制度や内容の周知徹底を図っていくべきとの指摘がなされた。次に、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医

療の保険料に関して、一般会計からの繰り入れを含め、低所得者層に何らかの支援を講ずるべきであり反対との意見が出された。また、横山の最終処分場の跡地対策に関して、掘り起こして無害化していく必要があるのではないかとこの指摘がなされた。そして、クリーンセンターの建設に関して周辺整備については、地元の要望をきちんと整理できた段階で、再度提案し直すべきであり反対との意見が出された。また、残土処理の対応に関して、本来、地権者が追加調査を実施するべきである、調査方法の違いはあるが、一地点から環境基準を超えた物質が出てきたのは事実であり、その懸念が払拭されるまでは整備するべきではない、領家を予定地に想定しての一部事務組合の設立は時期尚早であり反対との意見が出された。この意見に関して、当局から用地取得について、すべての土壌調査完了後に

一部事務組合での取得も含め検討したいとの報告があった。最後に、広域リサイクルセンターとエコプラザに関して、二億円の積立金を津山市負担分としてリサイクルセンター建設費に充てること等を含め検討し、機能面や費用面からも両施設を一本化すべきではないかとの指摘が厳しくなされたが採決の結果、議案第百五号は、賛成多数で可決した。

次に、議案第百八号、議案第百十四号及び議案第百十七号は、低所得者層に対して、一般会計からの繰り入れを含めて、何らかの軽減措置を講じるべきであり反対との意見が出された。採決の結果、賛成多数で可決した。

次に、議案第百十二号、議案第百二十六号、議案第百二十九号、議案第百三十三号、議案第百三十六号、議案第百四十一号、議案第百四十二号、議案第百四十三号、議案第百四十四号、議案第百四十四号

五号、議案第百四十六号、議案第百四十七号、議案第百五十一号、議案第百五十九号及び議案第百六十三号は、審査の結果、全員一致で可決した。

次に、請願第十一号及び請願第十二号は趣旨に賛同し、審査の結果、全員一致で採択とした。また、請願第十五号は引き続き調査研究の必要があるとして、審査の結果、全員一致で継続審査とした。



クリーンセンター建設予定地「領家地区」

議員はお祭りへの寄付や差し入れも禁止されています。